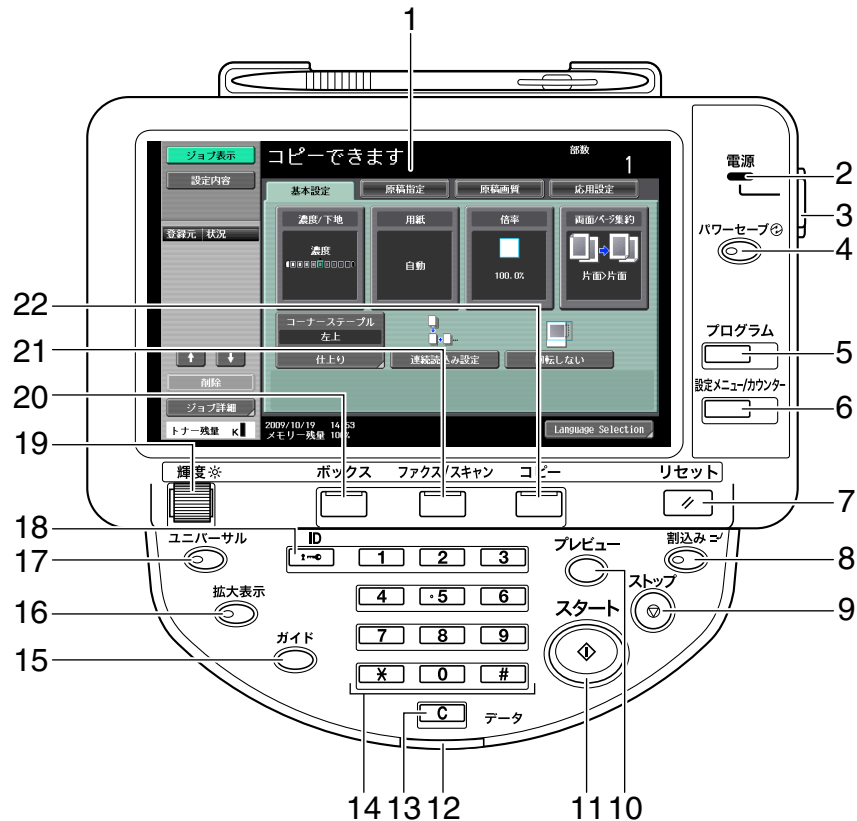


4 操作パネルのキーについて

操作パネルのキーを押して使用できる機能を説明します。

操作パネルのキーとはたらき

操作パネルのキーを押して、コピー、ファクス/スキャン、ボックスなどの各機能を使用することができます。

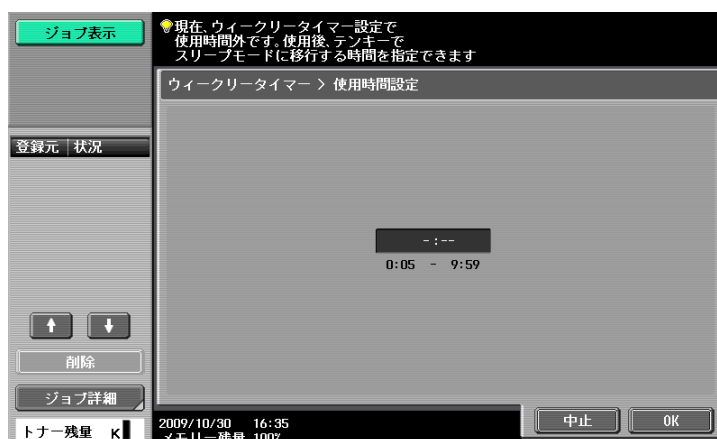


No.	名称	説明	ページ
1	タッチパネル	各設定画面やメッセージが表示されます。タッチパネルに直接タッチして各設定を行うことができます。	—
2	電源ランプ	主電源スイッチがONのときに青色に点灯します。	—
3	副電源スイッチ	本機の動作をON/OFFします。OFFのときは節電状態となります。	—
4	パワーセーブ	パワーセーブ機能に切り替わります。パワーセーブ機能中はパワーセーブが緑色に点灯し、タッチパネルの表示が消えます。パワーセーブ機能中にパワーセーブを押すとパワーセーブ機能は解除されます。	p. 4-11
5	プログラム	目的のコピー/ファクス/スキャナー機能の条件を登録(書込み)したり、登録した条件を呼出すことができます。	p. 4-7
6	設定メニュー/カウンター	設定メニュー画面、セールスカウンター画面に切り換えることができます。	p. 4-6
7	リセット	操作パネル、またはタッチパネルで入力した全ての設定(登録した設定は除く)をリセットできます。	p. 4-4

使用時間外に本機を使用する

本機は、管理者が設定した使用時間スケジュールにしたがって自動的にスリープモードに切換え、使用を制限できます。これをウィークリータイマーといいます。ウィークリータイマー機能中に、本機を使用するときは、以下の手順を行ってください。

- ✓ 管理者設定の [時間外パスワード設定] により、時間外パスワード入力画面を表示させないようにできます。
- 1 パワーセーブを押します。
 - 2 時間外パスワードを入力します。
 - 3 [OK] を押します。
 - 4 再度、スリープモードに移行するまでの時間をテンキーで入力します。



- 5 [OK] を押します。
基本設定画面が表示されます。

参照

ウィークリータイマーを設定するには：

設定メニュー / カウンター ▶▶ [管理者設定] ▶▶ [環境設定] ▶▶ [ウィークリータイマー設定] を押します。

4.6 パワーセーブについて

本機は節電のため、本機を操作しなくなってから一定時間経過すると、タッチパネルの表示が消えるなど、自動的に節電状態になります。これを低電力モードまたはスリープモードといいます。

ここでは低電力モード、スリープモードからの復帰のしかたについて説明します。

- ✓ スリープモードは低電力モードよりも節電効果が得られますが、再度コピーを行うためのウォームアップに時間がかかります。
- ✓ 出荷時設定では、低電力モードは 15 分、スリープモードは 20 分に設定されています。本機を操作しなくなってから 15 分が経過すると、低電力モードになり、20 分が経過するとスリープモードに切り替わります。
- ✓ 本機は、低電力モード中でもジョブを受け付けることができます。

→ パワーセーブを押します。

操作パネルの他のキー、またはタッチパネルを押しても低電力モードから復帰します。



参照

低電力モードを設定するには：

設定メニュー / カウンター ▶ [管理者設定] ▶ [環境設定] ▶ [パワーセーブ設定] を押します。

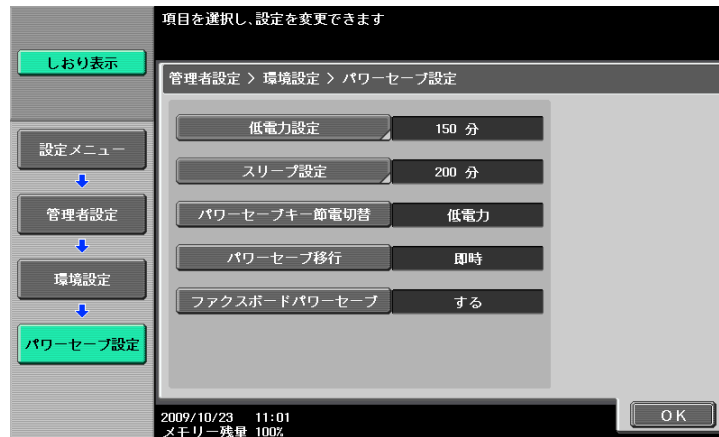
7.1 [環境設定]

本機の基本的な機能を設定します。

7.1.1 [パワーセーブ設定]

パワーセーブ機能の設定をします。

➔ 設定メニュー / カウンター ➔ [管理者設定] ➔ [環境設定] ➔ [パワーセーブ設定] を押します。



設定項目

[低電力設定]	本機の操作が行われず、低電力モードに切り替わるまでの時間を設定します。	
[スリープ設定]	本機の操作が行われず、スリープモードに切り替わるまでの時間を設定します。	
[パワーセーブキー節電切替]	[低電力]	通常よりも節電効果が得られます。
	[スリープ]	低電力モードよりも節電効果が得られます。しかし、再操作時にウォームアップを必要とするため、準備時間は低電力モードよりもかかります。
[パワーセーブ移行]	PC 印刷後やファクス受信後の低電力モードへの切り替えについて設定します。	
	[通常]	低電力設定で設定した時間で切り替わります。
	[即時]	短時間で切り替わります。

出荷時設定

[低電力設定]	15 分
[スリープ設定]	20 分
[パワーセーブキー節電切替]	[低電力]
[パワーセーブ移行]	[即時]
[ファクスボードパワーセーブ]	[する]